

## 2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 7 日作成)

小委員会名	PC 部材構造性能評価小委員会	主 査 名：河野 進 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (プレストレストコンクリート構造運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：深井 悟
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>性能評価型設計法を部材に適用し、PC 造設計法をより洗練されたものにする。特に、アンボンド部材や PC 壁など、これまで知見が少なかった課題にも着眼する。</p> <p>今年度：新しい指針の問題点の把握</p> <p>2～3 年度：実験データベースを完成させ、プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)の精度確認を行う。新しい構造形式に対する知見を集め、PC 構造をより広範な分野に使用するための情報を提供する。</p> <p>4 年度：3 年間の成果に基づき、新規の構造性能評価手法の成案を得る。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：河野進 (東京工業大学) 幹事：岸田慎司 (芝浦工業大学), 谷昌典 (建築研究所) 委員：増田安彦 (大林組), 菅田昌宏 (竹中工務店), 竹崎真一 (大成建設), 溝口茂 (ネツレン), 浅川弘一 (オリエンタル白石), 市澤勇彦 (ピーエス三菱), 新上浩 (三井住友建設), 北山和宏 (首都大学東京), 岸本一蔵 (近畿大学), 阿波野昌幸 (近畿大学), 坂下雅信 (京都大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 新 PC 指針の問題点の把握 2. 実験データベースの基本案の制定
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 関西の委員が多いため旅費が不足する。